



令和4年度
未来を担う子どもからの
提案制度

-回答集-

中学生の皆さんから
お寄せいただいた主な
提案の概要と上尾市の
回答を取りまとめました。

上尾市 市長政策室 広報広聴課

中学生の皆さんへ

このたびは、たくさんの素晴らしいご提案をいただきありがとうございます。

「未来を担う子どもからの提案制度」は、昨年度から実施している取り組みですが、今年度も500件というたいへん多くのご提案をいただきました。

すべてのご提案を読ませていただきました。どの提案もよく考察されていきました。そして、中学生の皆さんが図書館や子育て、選挙などの身近な課題に対して、ご自身の経験を踏まえた上で、一生懸命に考えてくださっているという熱意が本当に素晴らしく、上尾市の明るい未来を思いうれしくなりました。

皆さんのふるさとが、住んでよかった、そして住んでみたいと思っただけのようなまちになるよう、引き続き「みんなで作る みんなが輝くまち あげお」の将来都市像を目指し、取り組んでまいります。

令和5年3月 上尾市長 富山 稔



令和4年度意見募集テーマ

(テーマ1)
子どもから大人まで居心地が良く、
便利で魅力的だと感じるのはどんな
図書館だと思いますか。

(解説)

市には、図書館が本館と分館を合わせて9館あります。本と出会う場所、学びを育む場所、憩いの場所、人と人がつながる場所など役割が多様化する中、もっとたくさんの皆さんに図書館を利用してもらうためのアイデアについて意見を募集します。

担当 図書館
TEL 048-773-8521

(テーマ2)
どんなまちなら安心して子育てで
できると思いますか。

(解説)

全国的に少子化対策が課題となっています。上尾市なら安心して子育てできる！皆さんのお父さん・お母さんの世代の人にも安心して子育てができるようにするための提案について、中学生ならではの発想を募集します。

担当 子ども支援課
TEL 048-783-4962

(テーマ3)
選挙について、多くの皆さんに知ってもらうためにはどのような工夫が必要だと思いますか。

18歳から、皆さんも選挙で投票できます！！選挙名や投票日を多くの皆さんに知ってもらう取り組みについて、中学生ならではの発想を募集します。

担当 選挙管理委員会事務局
TEL 048-775-9689



工夫を凝らした提案が
たくさんありました。
ご応募ありがとうございました！

【応募人数】
テーマ1：220人
2：147人
3：133人

(テーマ1)

子どもから大人まで居心地が良く、便利で魅力的だと感じるのはどんな図書館だと思いますか。

寄せられた提案

- ① アンケートを行い、話題の本・人気の本を紹介する。

<寄せられた提案概要>

- ・商業施設にアンケートを設置し、リクエストの多かった本を置く。
- ・中学生や高校生向けなど、世代ごとに読まれている人気の本をピックアップする。
- ・人気の本ランキングを作る。流行の本、お薦めの本を見やすい場所にまとめる。

上尾市の考え方

アンケートは利用者のニーズを把握する有効な手段です。
毎月、『広報あげお』の図書館ページで人気ランキングをお知らせしているところですが、更なるPRを検討してまいります。
各館では新刊コーナーや季節に合ったおすすめの本の展示コーナーを設置しているほか、定期的にテーマを設定して書籍を展示していますので、足を運んでみてください。



- ② イベントを行い、情報発信を行ってPRする。

<寄せられた提案概要>

- ・子ども向け、親子で楽しめるもの、市の伝統文化にふれるイベントなどを実施する。
- ・中学生も含めた幅広い年齢層からボランティアを募って読み聞かせなどを行う。
- ・本の魅力について、SNS、ポスターなどによる情報発信・広報活動を行う。

上尾市の考え方

未就学児・小学生向けのイベント、中学生を対象とした図書館まつり、大人向けの講座などを実施しています。
また、ボランティアにご協力いただいて、障害者への対面朗読サービス、読み聞かせなどを行っております。
市ホームページのほか、Twitter、Facebook、刊行物等を通して書籍の紹介なども行っていますので、今後、PRに努めてまいります。



③ 更なるサービスの充実を図る。

<寄せられた提案概要>

- 雑誌やCDの貸し出し、広域利用、相互貸借ができるようにする。
- 資料等の宅配サービスを行う。
- セルフレジのようなものを作る。
- 利用者向けにスタンプカードやポイントカードを作り、ブックカバーなどをプレゼント。
- 若い人向けに新しい図書カードをリニューアルする。

上尾市の考え方

本市では、雑誌やCDの貸し出し、広域利用、相互貸借、障害者向けの宅配サービスなどを実施しており、拡充に努めます。

図書カードのリニューアルは、若い世代に図書館に興味を持ってもらうための有効な手段と考えていますので、検討を進めてまいります。



④ 目的に応じたスペースを整備する。

<寄せられた提案概要>

- 託児スペースを設け、保護者が安心して利用できるようにする。
- 子どもと大人で利用スペースを分ける。
- 会話をしても良い空間、学習スペース・自習室、個室を作る。
- 好きな本を紹介し合うなど、利用者同士が交流できるスペースを新設する。

上尾市の考え方

託児スペースについては、子育て世代の読書支援という観点から非常に興味深い提案だと考えます。

一部の館では、既に子供向けのスペースがあり、絵本の読み聞かせを行うことができますので、今後PRに努めます。学習スペースについては施設更新の際に参考とさせていただきます。



⑤ 設備を改善・充実し、施設数を増やす。

＜寄せられた提案概要＞

- 案内ロボット等を導入し、本のある位置をAIで案内する。
- PCやWi-Fi環境を充実させ、インターネット上で本を借りることができるようにする。
- 照明が明るく緑が豊富で、幅広い年代の人が安心して楽しく過ごせる空間を作る。
- エレベーターやスロープ、点字ブロックを整備し、高齢者や視覚障害者に配慮する。
- 本棚をより短く、低い位置に置いて取りやすくする。

上尾市の考え方

柔軟なアイデアがたくさんありました。

電子図書館や書籍検索機を導入しており、図書館ホームページから資料検索も可能です。一部の図書館にはインターネット端末も設置してあるほか、調べもののお手伝いをするレファレンスサービスやフリーWi-Fiがありますので、ぜひご利用ください。

上尾市図書館サービス計画では、障害者サービスの向上について掲げています。今後、バリアフリー設備等の充実について、実施していく際に参考とさせていただきます。



(テーマ2)

どんなまちなら安心して子育てできると思いますか。

👤 寄せられた提案 👤

- ① ホームページに子育て関連情報をわかりやすくまとめる

<寄せられた提案概要>

- ・安心して子育てできるよう、子育て関連情報をまとめたホームページを作成する。
- ・子育てや教育費用、予防接種などについてわかりやすくまとめたサイトを開設する。

上尾市の考え方

具体性のある素晴らしい提案です。
令和5年1月から子育て支援特集ページを公開していますのでぜひご覧ください。



- ② 子育ての悩みを相談・共有できる場所を作る。

<寄せられた提案概要>

- ・悩み相談の場を併設した子育て用品専用バザーを開催する。
- ・紙芝居や子育て相談会を行い、地域での交流を増やす。
- ・発育段階に応じて絵本や人形などの景品がもらえる子育てポイントカードを作る。

上尾市の考え方

悩み相談の場を設け、子育て用品専用のバザーを行うという提案についてはとても良い発想なので、形を変えて実現できるかどうか参考とさせていただきます。

市内13カ所に地域子育て支援拠点で月に1度、子育てサロンを開催しています。親子で遊んだり交流によって友人をつくったりできるだけでなく、相談ができる催しも開催しています。



③ 男性の育児休業について周知する。

<寄せられた提案概要>

- 県が実施する「イクメンの素」のようにダウンロードできる育児ヒント集を置く。
- 男性の育児休業制度をイベント・ポスターで周知する。

上尾市の考え方

男性の育児休業資料を置くというのは良い視点だと思います。いただいた提案は参考とさせていただきます。



④ 子育て世帯の負担を軽減する取り組みを実施する。

<寄せられた提案概要>

- 子育て世帯への給付を充実させる。
- 外出時の負担軽減策として、おむつ替えスペースを作る。
- 子育て用品が割引になるサービス券を作る。
- おむつや食料を無料配布する。

上尾市の考え方

子育て世帯への給付としては、1歳と2歳の児童がいる家庭への「わんつー子育て給付金」、出産前5万円、出産後5万円の経済的支援に加え、面接やアンケートによる支援も行う「出産・子育て応援事業」を開始しました。

サービス券の作成や、おむつ・食料の無料配布については参考とさせていただきます。



⑤ 保育施設を増設する。

＜寄せられた提案概要＞

- 介護と子育てを両立しやすくするためにも保育施設などを増やす。
- 保育所と特別支援学校を併設する。

上尾市の考え方

市民のニーズを的確に捉えた提案です。
保育園は毎年増えている状況であり、保育コンシェルジュを設置しています。

また、令和5年4月に開設する AGECOCO は、保育所、児童発達支援センターつくし学園、発達支援相談センターを複合化した施設であり、子どもたちの交流も見込んでいます。



(テーマ3)

選挙について、多くの皆さんに知ってもらうためにはどのような工夫が必要だと思いますか。

寄せられた提案

① 選挙の広報を行う。

<寄せられた提案概要>

- 選挙の大切さや投票の仕方について動画を作成し、SNSなどで発信する。
- 駅やショッピングモール、地区の掲示板など目立つ場所に立候補者のポスターを掲示する。
- 選挙公報を郵送する。
- 防災行政無線を使って周知する。

上尾市の考え方

熱意を感じる提案が多く寄せられました。選挙ポスターの掲示やSNSでの配信、防災行政無線の活用、選挙公報の配布などを行っており、引き続き選挙の広報に努めます。



② ポスター掲示などでPRする。

<寄せられた提案概要>

- 小中学校や図書館に選挙ポスターを掲示する。
- 高校や大学には少し難しい内容の掲示物を貼り出し、若い世代の投票につなげる。
- 投票会場にアッピーを登場させたり出店を出したりしてにぎわいを生む。

上尾市の考え方

アッピーの活用については面白い視点だと思います。若年層の低投票率対策の一環として、参考とさせていただきます。



③ 中学校の授業で出前講座や模擬投票などを扱う

<寄せられた提案概要>

- 学校で選挙についての講座を開き、身近に感じてもらうきっかけにする。
- 18歳未満の生徒に模擬投票を行う。
- 中学校の授業で選挙を扱い、投票するメリットを教える。
- 授業の中で選挙のビデオを視聴したうえで学級新聞を書くことで理解を深める。

上尾市の考え方

出前授業や模擬投票で選挙への理解を深めていくという提案は実現性が高いだけでなく、学校で学んだことを主体的に生かすような素晴らしいものも多く見られました。

各学校と協力して、提案の実現に向けて取り組んでまいります。



④ アプリやSNSなどインターネットを活用して関心を集める

<寄せられた提案概要>

- アッピーが選挙の仕方を説明する動画を作り、SNSで配信する。
- アプリを作って投票会場などを確認し、スマホで手軽に投票できるようにする。
- アニメーションや人気芸人を起用した簡易的なコンテンツを作り周知する。
- テレビ番組やアプリの広告を活用する。

上尾市の考え方

SNSの積極的な活用に努めます。特に、アッピーが動画で選挙の方法を発信するという提案には親しみが感じられるだけでなく、有効な提案だと考えます。実現できるよう検討してまいります。



皆さんからお寄せいただいた提案は、すべてホームページに公表しています。

※指定したテーマ以外に関するものは、非公表としています。



上尾市 市長政策室 広報広聴課

〒362-8501 上尾市本町三丁目 1 番 1 号

電話 048-775-4918

FAX 048-776-8873

<https://www.city.ageo.lg.jp>

E-mail : s55000@city.ageo.lg.jp